# 英語科（1年）学習案内

1．使用教科書・教材　　Here We Go！ ENGLISH COURSE 1 （光村図書）

その他　ペンマンシップ　英語ノート（前・後）、ワークブック　等

2．学習の目標

外国語を通じて、
① 言語や文化に対する理解を深める。
② 積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育てる。
③ 聞くこと、話すこと、読むこと、書くことなどのコミュニケーション能力の基礎を養う。

3．評価の観点・方法

| 評価の観点 | | 方法 |
|---|---|---|
| 知識・技能 | ・基礎基本的な英単語や文の決まりを身につけている。<br>・正しい語順や語法を用いて文を構成する知識を身につけている。<br>・基本的なイントネーションの違いや区切りについて理解している。<br>・聞いたり・読んだり・話したり（やり取りや発表）・書いたりする際に必要な基礎基本的な知識や技能が身についている。　など | ・授業での活動状況<br>・各テスト |
| 思考・判断・表現 | ・意味内容にふさわしく音読することができる。<br>・まとまりのある英語を聞き、内容の要点を適切に聞き取ることができる。<br>・あらすじや大切な部分などを読み取ることができる。<br>・場面や状況にふさわしい表現を用いて話すことができる。<br>・内容的にまとまりのある文章を書くことができる。　など | ・授業での活動状況<br>・各テスト<br>・パフォーマンステストや発表 |
| 主体的に学習に取り組む態度 | ・相づちをうったりメモをとったりするなど、相手の話に関心をもって聞いている。<br>・間違うことを恐れず、積極的に話したり書いたりしている。<br>・何度も繰り返して聞いたり、読んだり・書いたりして、相手によりわかりやすく表現しようとしている。<br>・何度も問答したり、つなぎ言葉を使いながら意見を述べ合ったりして、相手に対して積極的にミュニケーションを取ろうとする姿勢や態度が見られる。　など | ・授業での活動状況<br>・各テスト<br>・パフォーマンステストや発表 |

（1）上の３つの観点について、それぞれA～Cの３段階で評価する。
（2）学習のまとまりごとにA～Cの観点別評価を総合して、１～５の５段階で評定する。

4．学習計画

| | 単元 | 学習のねらい・評価 | 学習内容・活動 |
|---|---|---|---|
| 前期 | ラウンド１ | 教科書のストーリーのおおまなか流れや内容を理解することができる。 | 音声と絵カードで教科書のおおまかな内容を把握する。<br>・音声を聞く。<br>・絵カードをストーリーの順にならべる。 |
| | ラウンド２ | 英語の音と文字を一致させることができる。 | 音声と文字を一致させる。<br>・音声を聞く。<br>・数ある英文の中から聞こえてきた英文を選び、聞こえた順に並べ替える。 |
| | ラウンド３ | 英文を声に出して、正しく、適切に読むことができる。 | 声に出して英文を読み、ノートに書き写す。<br>・音声を聞く。<br>・声に出して英文を読む。<br>・読んだ英文をノートに書き写す。 |
| 後期 | ラウンド４ | 空欄をうめながら、英文を声に出して、正しく、適切に読むことができる。 | 英文のしくみを理解する。<br>・空欄をうめながら英文を声に出して読む。<br>・空欄をうめながら読んだ英文をノートに書き写す。 |
| | ラウンド５ | 教科書のストーリーを、自分の言葉で人に話して伝えることができる。 | 絵カードを使い、ストーリーの内容を自分の言葉で人に伝える。<br>・ストーリーの内容を自分の言葉で人に話して伝える。<br>・伝えた内容を、オリジナル教科書に書く。 |

熊谷ラウンドシステム…１年間で、教科書の内容を５回繰り返して学習します。